

ネットワーク カメラ

クイックガイド

DC-B4501X(-A)

ご使用になる前に

安全および製品の故障を防ぐため、本装置をご使用になる前に下記の内容を必ず熟知した後お使いください。製品を正しく使うことで使用者の安全を保護し、財産上の損害などを防止するための内容であるため、必ずお読みになった上正しくお使い下さい。

- 製品を運搬、または設置する時に衝撃を与えないでください。
- 振動や衝撃がある所に設置しないでください。故障の原因となります。
- 製品の動作中には、製品を動かしたり移動しないでください。
- 清掃をする時は電源を切った後、必ず乾いた布で拭いてください。
- 水または湿気などの防水対策が施されていない場所には置かないでください。
- 電源コード部を引っ張って抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。
- 電源コードの上に重い物を置かないでください。破損した電源コードを使うと、火災および感電につながる恐れがあります。

- 本装置内部の一部は感電する恐れがあるため、カバーを開けないでください。
- 電池は必ず同一規格のものを使用してください。同一規格以外のものを使用すると、爆発の恐れがあります。壁や天井などに設置する際は、安全にしっかりと固定し、適正温度を保持してください。
- 故障および感電の恐れがある温度変化が激しい所や湿気が多い所を避け、接地されていない電源コード及び電源拡張ケーブル、被覆がむけた電源コードを使わないで下さい。
- 雷の発生が多い地域は雷保護装置のご使用をおすすめします。
- 本装置から異様な匂いがしたり煙が出たら、直ちに電源を切って購入先まで連絡してください。

本文書の内容は予告なく変更する場合があります。

本製品には、一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ソースがライセンスポリシーの下で一般に公開されているかどうかに応じて、ソースコードを入手することができます。詳細については、「システム>一般」ページを参照してください。本製品は University of California, Berkeleyが開発したソフトウェア及びOpenSSLProjectが開発したOpenSSLツールキット用のソフトウェアを含んでいます。また、この製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアを含んでいます。

本製品は下記URLに掲載されている特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.accessadvance.com

付属品の確認

製品を購入したら、下記の付属品がすべて含まれているか確認してください。モデルによって提供される付属品の外観や色は異なることがあります。

項目
ネットワークカメラ本体
クイックガイド(本書)
Cマウントリング
ターミナルブロック
保護カバー(カメラに装着)

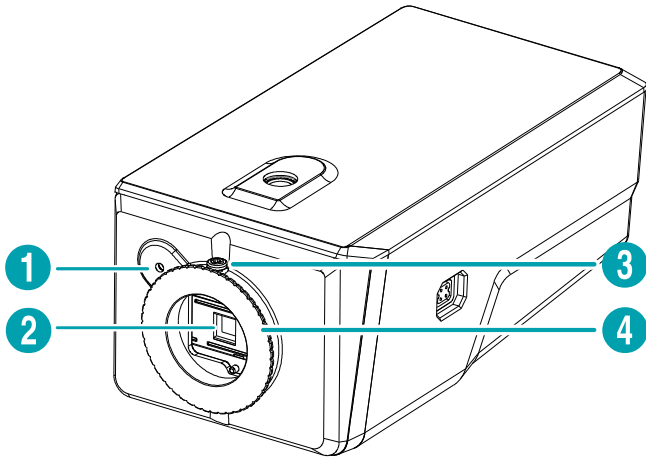
ソフト(IDIS Discovery, IDIS Center, IDIS Solution Suite Compact) 及びマニュアルは下記のウェブサイトからダウンロードできます。
-IDISホームページ(www.idisglobal.com)
-IDIS Discovery, IDIS Center, IDIS Solution Suite Compactなど検索

各部分の名称



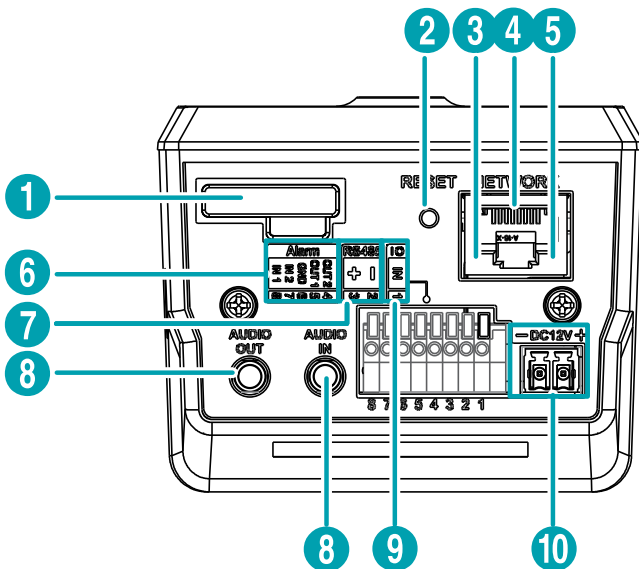
- 製品の色やデザインはモデルによって異なることがあります。
- 各部分の名称に関する詳しい内容はインストールマニュアルをお読みください。

前面



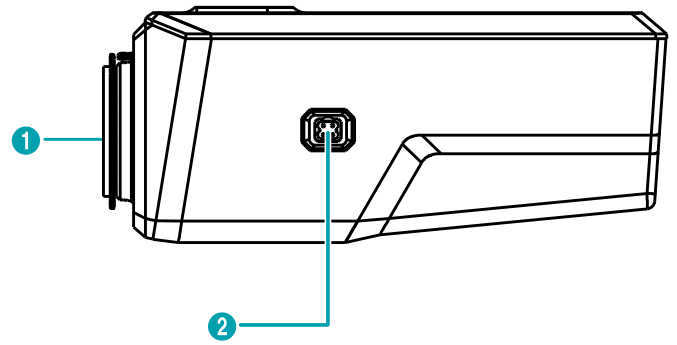
1	内蔵マイク	2	イメージセンサー
3	Cマウントリングのネジ	4	Cマウントリング

後面



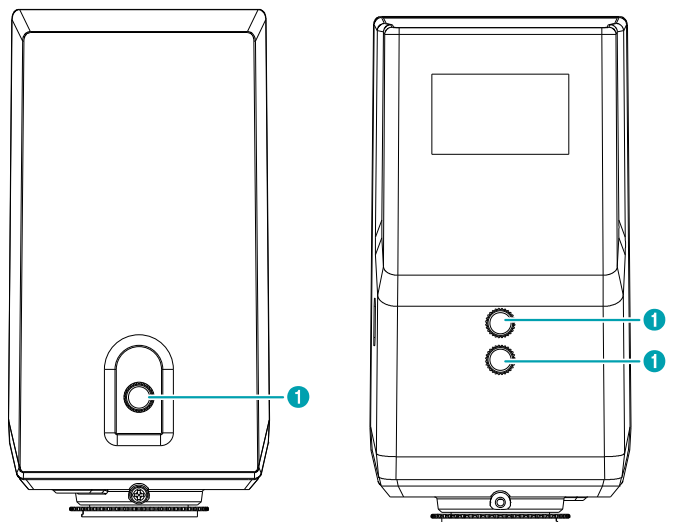
1	マイクロSDメモリーカードスロット	6	アラーム入/出力
2	ファクトリーリセットスイッチ	7	RS485ポート
3	ネットワークLED	8	オーディオ入/出力 (DC-B4501Xのみ)
4	ネットワークポート	9	IOポート
5	電源LED	10	電源

側面



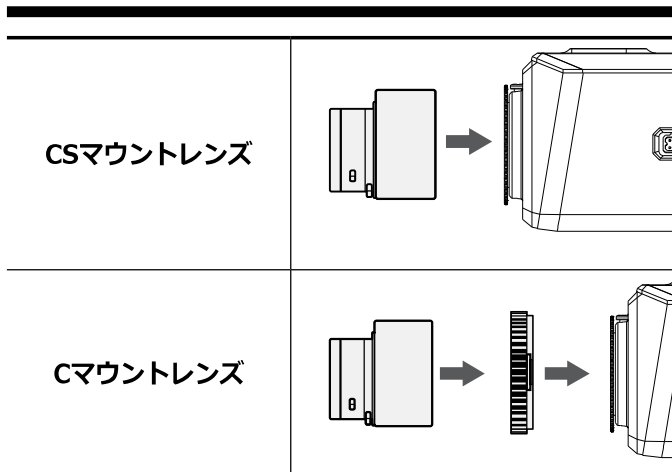
1	保護カバー	2	自動絞りレンズコネクター
---	-------	---	--------------

天面, 下面



1	マウントホール(1/4-20 UNC)
---	---------------------

設置



CSマウントレンズ

- 1 カメラの保護カバーを取り外します。
- 2 CSレンズを時計回りに回してカメラに取り付けます。

Cマウントレンズ

- 1 カメラの保護カバーを取り外します。
- 2 マウントリングを時計回りに回してカメラにリングを取り付けます。
- 3 Cマウントレンズを時計回りに回し、Cマウントリングに取り付けます。

手動絞りレンズ

- 1 カメラの保護カバーを取り外します。
- 2 レンズを時計回りに回してカメラに取り付けます。
- 3 レンズの絞りリングを回して絞りを開いてから適切に調節します。

DCタイプ/Pタイプの自動絞りレンズ

- 1 必要に応じてコネクタソケットにレンズ制御線をハンダ付けします。レンズ制御線のハンダ付けに関する詳しい内容は、レンズメーカーの**説明書**をお読みください。
- 2 カメラの保護カバーを取り外します。
- 3 レンズを時計回りに回してカメラに取り付けたあと、自動絞りのジャックを自動絞りレンズコネクタに接続します。



自動絞りジャックの長さが20cm以上のレンズが接続できます。

製品の仕様

外形サイズ (W x H x D)	78mm x 63.5 mm x 150.1 mm
本体重量	0.3kg
動作温度	-10°C ~ 50°C(起動可能な温度: 0°C ~ 50°C)
動作湿度	0% ~ 90%
電源	DC12V、PoE
消費電力	DC12V、0.5A、6W PoE、IEEE 802.3af(Class 2)、5.6W
外付けストレージ * (オプション)	 (マイクロSD/SDHC/SDXCメモリーカード (Class 6以上、最大256 GB))
認証	FCC、CE

* 安定的な録画のために、マイクロSDメモリーカード(SanDiskまたはTranscendメーカーのSLC (Single Level Cell)またはMLC (Multi Level Cell)タイプの製品を使用することをお勧めします。

* SDメモリーカードは寿命のある消耗品です。使用回数が増えるほどメモリーセクターが損傷し、録画できなかつたりデータが損失することがあります。SDメモリーカードを定期的に点検し、必要な場合は交換してください。

* microSD のロゴは、SD-3C、LLCの登録商標です。

